

会 議 要 旨 書

会議名	第 22 期三鷹市立図書館協議会 第 16 回定例会
日 時	令和 7 年 6 月 19 日（木）午後 2 時
場 所	三鷹市立三鷹図書館（本館）第 1 集会室
出席委員 （10 人）	青柳英治 阿萬昭次 岩橋達行 風間恵子 倉田清子 小谷奈保子 下山佳那子 松田秀穂 間部豊（敬称略）
行政職員 （5 人）	三鷹市立三鷹図書館館長 立仙由紀子 図書サービス係長 池上真理子 管理係長 榛沢孝 同係主事 岩崎祐美 同係主事 小坪英希子
会議の公開・非公 開	公開
傍聴人数	0 人
【議事】 1 前回の協議内 容の確認につい て 2 行政報告	1 か所修正有 事務局 ・事務局 「一般報告行事実績等・行事予定等報告」に沿って 報告 A 委員 読み聞かせ入門講座について、昨年の課題を踏まえて今年は指導 員と連携して学校の読み聞かせボランティアへ講座の案内が届き ました。求めている人にちゃんと情報が届いたことが良かったと思 います。講座では、学校の読み聞かせボランティアへの担い手にな るための窓口の紹介等はされたのでしょうか。 事務局 案内していませんでした。 A 委員 ボランティアについて紹介できるようなものを作成すれば講座で 案内していただけますでしょうか。また、今回講座の案内が来たの が申込み締め切り間近でしたが、各学校で読み聞かせボランティア が始まる次期でもあるので、次回はもう 1～2 週間早く案内をいた だけると助かります。 事務局 次回の企画に活かしていけるようにします。 B 委員 読み聞かせ入門講座や、かみしばい講座の講師はどういう方です か。 事務局 どちらも外部の講師です。
3 その他	・前回配布した資料 3 の差し替えについて（No. 16「三鷹市立図書館の基本的 運営方針」の推進）について説明 ・今期の振り返り、課題、感想等について C 委員 別の自治体の図書館協議会に相当する会議に参加したことがあり ますが、取組等は自治体によって異なり、良い経験になりました。 D 委員 3 月に実施した見学会が印象に残っています。図書館をじっくり 見て話を聞くことができ非常に良かったです。これが任期の序盤 にできたなら、会議のなかで現場を思い浮かべることのできたので次

	回も開催予定があれば任期の早い時期に見学できたらいいと思います。 事務局 見学会の時期については規則等で決められていないのでぜひ検討させていただきます。 E 委員 図書館協議会や施策について当初は全く分からない状態でしたが、見学会への参加や、図書館の基本的運営方針について知ることができて勉強になりました。 F 委員 会議を通して、たくさんの行事が実施されていることを知りました。今後も関心を持って図書館を利用したいと思います。 G 委員 ワークショップのような、市民の意見をさらに自由に吸い上げる場があると良いと思います。見学会については市内の図書館に限らず他市の図書館も参考になると思います。 H 委員 行事等、よく周知されていると思いますが、まだまだ市民へよく伝わっていないと感じるので、もっと発信してもいいと思います。また、みなさんの意見の通り、見学会はとても良いと思います。 I 委員 委員になった当初、学級図書の運搬を保護者が担っていて、危険な業務でもあるので課題に感じていましたが、それがこの会議を通して解決できたことが嬉しかったです。最初は会議についていくのに精一杯でしたがやっと分かってきました。ただ、学校図書館の土曜日の開放と学校司書不足の課題について以前より声を上げてきましたが、解決に繋がっていないことが心残りです。引き続き議論されることを期待します。また、図書館の行事や企画がもっと市民に伝われば良いなと思います。 A 委員 三鷹市文庫連絡会からの意見をこの会議に出すことはあまりなかったのですが、学校に関わる別の立場としては、さまざまな自治体の学校図書館と公共図書館の連携に関する資料をいくつかいただけて、それがとても参考になりました。引き続き、連携と図書館の在り方について一緒に考えていきたいです。 B 委員 ワークショップ等の意見が出ましたが、テーマ次第でそのようなことを行っても良いと思います。来期の第1回目の会議にて、この会議で今後行いたいことを出し合っていけたらと思います。 事務局 見学会についての目的は、一つは三鷹図書館について知っていただき、ご意見をいただくこと、もう一つは他自治体の先行事例を参考にしていくことです。この2つの目的をもとに、今後検討してまいります。また、各事業の周知についても、方法を考えて広くアピールしていきます。学校図書館の土曜日の開放については、先日各学校司書の懇談会がありましたが、異動交替等によるフォロー体制等様々な課題が出まして、任用担当の総務課と課題を共有したところです。人材不足もあり、時間を要すると思いますが、委員の皆様からご意見をいただきながら様々な議論をしていければと考えています。 来期についてはおおさわコモンズについてご意見を伺う部分が多くなると思います。地域学校協働課や国立天文台周辺地区まちづくり推進本部事務局と連携して調整しているところです。 また、事務局の体制について、次期からは各分館長も出席したいと考えています。 そして、次期の会議回数について、ほとんどの市民会議は年4～5回開催であり、委員からご意見もありましたので、次期は年間6回前後を目途に開催する予定です。ただ、おおさわコモンズ等ご意見をいただきたいことが多々ありますのでメール等を活用しながら
--	---

	ら十分議論できるようテーマを絞って進めていけたらと思います。 C 委員 回数が減ってもこれまでと同様、密度の高い議論ができたらと思います。また、他自治体の協議会でも分館長が出席され、各分館の活動をご報告されているので、三鷹市でも同じ形が望ましいのではないかと感じます。 A 委員 図書館協議会の委員としては、最終的に提言や評価を行うため、会議が勉強する機会になるかと思いますが、会議回数があまり少ないと配布された資料の内容を深く検討できないのではないかと思います。内容に即した回数設定がされると良いと思います。来期は提言をまとめる期になるのでしょうか。 事務局 計画等を作成する年は提言をいただきますが次期は意見をいただく期になります。その他点検評価等、図書館協議会としてやらなければならないことがありますので、それに合わせた回数を設定していく予定です。第1回会議時に2年間の予定をお示しし、ご意見をいただければと思います。 B 委員 開催回数が絞られますが、委員の意見書の集約点検作業期間については次期会長の負担を考慮して適宜余裕をもっていただければと思います。 第1回 7月17日(木)14時～
--	---